

# Grand Toit News

vol. 56  
Winter 2019



Grant News

企画展紹介 「徹底的に水木しげるの  
魅力に迫る、回顧展の決定版！」  
劇場事業紹介 「まもなく開催! Grantワ・  
カンタートの楽しみ方」

●特集 いわみ合唱塾ティーンズ・プロジェクト  
ネクスト・クワイア~未来の声で歌え~  
●「もうすぐ出番です!」 米本太郎  
(山口鷲流狂言保存会)  
イベントカレンダー 2019年1月~3月

Grantワ会員  
募集中!



図1 《反木》 1991年「展示期間12月1日~12月24日」

## 徹底的に 水木しげるの 魅力に迫る、 回顧展の決定版!

企画展「追悼水木しげる  
ゲゲゲの人生展」の  
開幕前に、担当学芸員の  
角野広海さんに  
展覧会の見どころを  
ききました。

ゲゲの鬼太郎」などの漫画が大  
人気になったのは、貧乏時代の  
河童の三平や鬼太郎で培われた  
下積みがあったからとも言える  
でしょう。水木が一躍有名になっ  
たのは偶然ではなく、彼自身の  
着実な努力の賜物でした。

最後に、今回はどんなものが展  
示されるのか教えてください。

水木の著名な漫画の原画のほか、  
幼少期に描いた絵、戦地で  
描いたスケッチ、紙芝居や貸本  
漫画、少女漫画、世界中で収集  
した精霊や妖怪の仮面などを通  
して、幅広い作品とその人生を  
網羅的に紹介しますし、石見限  
定の特別展示もあります(中面、  
「美術館にきてみよう」参照)。  
さらに、貧乏時代の居間を再現  
したり、水木の書斎を再現しプ  
ロジェクターを用いた映像演出  
を加えたりと、臨場感あふれる  
展示もあります。またとない関  
連イベントも盛りだくさんです  
ので、ぜひお越しください。

水木しげるといえば「ゲゲゲの鬼  
太郎」がまず思い浮かびますが、  
今回はどんな展覧会なのですか?  
水木は「妖怪」の絵を数多く  
残しましたが(図1)、今回は妖怪  
だけではなく、水木の「人生」  
を広く紹介し、彼が遺したものを  
徹底的に振り返ります。2015年  
に亡くなった水木の回顧展です。

少年の妖怪に対する興味を育み  
ました。彼は島根との関わりも  
深く、「水木しげるの古代出雲」  
という漫画や「石見の牛鬼」と  
いう妖怪画の作品を描いていま  
す。奥さんの布枝さんは島根県  
安来市出身ですし、山陰ゆかり  
の漫画家の展覧会という意味で  
も、当館で開催する意義は大き  
いです。

り合わせの地獄のような経験を  
しました。一方で、水木は南方  
の現地人たちと自給自足の穏や  
かな時間を過ごし、天国のよう  
な幸福感も味わいます。そのよ  
うな戦地での経験があったから

こそ、迫真的な戦争描写(図3)や、  
「けんかはやせ 腹がへるぞ」、  
「なまけものになりなさい」など  
の名言が生まれました。

確かに水木しげるの戦記漫画を  
読むと、戦争の悲惨さがリアル  
に伝わってきます! 彼が有名に  
なったきっかけはなんですか?

1965年に「テレビくん」が「講  
談社児童まんが賞」を受賞した  
ことです。それまでは、原稿料  
が少ない紙芝居や貸本漫画で食  
いつなぐという、貧しい生活を  
していました。ですが彼は、今  
でも有名な河童の三平、鬼太郎、  
ねずみ男などのキャラクターを、  
実は紙芝居や貸本漫画ですで  
に描いていました。彼自身が有名  
になった後に「河童の三平」、「ゲ

水木しげるは鳥取県の出身でし  
たよね?

はい、鳥取県西部の境港市で  
す。彼は幼い頃、やんちゃなガ  
キ大将でしたが、絵を描くのが  
好きだったようで今でも少年時代  
に描いた絵が残っています(図2)。  
また、近所の「のんのばあ」  
というおばあさんから妖怪の話  
をよく聞いていたことが、水木

水木しげるは島根とも縁が深  
かったんですね! ところで、彼  
は漫画家になる前、どんな人生  
を送っていたのですか?

水木は1943年に太平洋戦争  
に召集され、南方の激戦地へ送  
られます。そこで爆撃によって  
左腕を失い、他にも多くの友人  
や知人を亡くし、自らも死と隣



図2 《意》 1936年

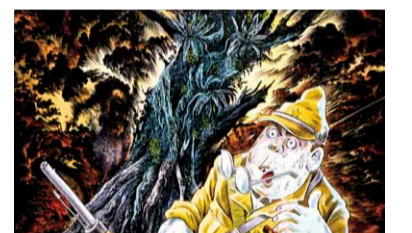


図3 《スゲンで爆風を受ける》 1988年

**追悼水木しげる  
ゲゲゲの人生展**

開幕記念スペシャルイベント  
京極夏彦講演会  
「水木さんの素・妖怪の元」  
『水木しげる漫画大全集』の監修者で小説家の  
京極夏彦氏による講演です。  
12月1日(土) 13:00~14:30(開場12:40)  
[会場] Grantワ小ホール  
[定員] 当日先着400人 聴講無料/要整理券  
※整理券は当日10:00よりGrantワ総合案内カウンターで配布  
※整理券の他に企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

Grantワ マルシェ  
水木しげるの出身地、  
鳥取県境港市の名物料理に汁などを販売します。  
あわせて地元、石見の飲食店も腕ふるって参加します。  
1月13日(日) 11:00~15:00 [会場] 中庭広場 ※少雨開催  
◎「ゲゲゲの人生展」と「Grantワ・カンタート2019」  
両方の当日券または前売券のご購入・ご提示で、  
先着100名様に汁引換券をプレゼントします。  
※「ゲゲゲの人生展」分はミュージアムパスポートで代替可  
※汁引換券はマルシェ当日9:30より、Grantワ総合案内カウンターで配布

2018年12月1日(土) ▶ 2019年1月28日(月)

[開館時間] 10:00~18:30 (展示室への入場は18:00まで)  
[休館日] 毎週火曜日、12月28日~1月1日  
[観覧料] 当日券/一般:1000(800)円、企画・コレクション展セット 1150(920)円  
大学生:600(450)円、企画・コレクション展セット 700(530)円  
小中高生:300(250)円、企画・コレクション展セット 300(250)円  
前売券/企画・コレクション展セット 900円

※( )内は20名以上の団体料金  
※小中高生の学校利用は入場無料  
※障害者手帳、被爆者健康手帳保持者および介助者は入場無料  
※前売券は、ローソン各店(コード62909)、主な旅行会社、各プレイガイドでお求めになれます。  
[主催] 島根県、島根県立石見美術館、しまね文化振興財団、TSK山陰中央テレビ、  
山陰中央新報社、朝日新聞社 [企画協力] 水木プロダクション [協賛] ライフアートブックス  
[後援] 芸術文化とふれあう協議会 [協力] テクノネット、クロスステック [補助] 文化庁  
[展覧会公式サイト] <http://mizuki-ten.jp>

**島根県立石見美術館**  
島根県芸術文化センター「Grantワ」内

平成30年度文化庁  
文化芸術創造拠点形成事業



グラントワ・カンタート 2018より

# ま も な く 開 催 ! グラントワ・カンタートの 楽しみ方

2017年、2018年と開催し、全国各地と中国から延べ77団体、2千人以上の合唱団の参加を得て好評を頂いた「グラントワ・カンタート」。3回目の開催となる「グラントワ・カンタート2019」の見所を、総合プロデューサーの栗山文昭芸術監督に語っていただきます。

「水急不流月」（水急にして、月を流さず）という禅語があります。水の流れが、岸を削り、木の葉や木や岩を押し流すほど激しくとも、水面に映る月は流れることはない。

2019年1月11日から13日、環日本海芸術交流プロジェクト「グラントワ・カンタート2019」が行われます。お正月明けの3日間、3年連続、3回目です。どのように時流が変化しても信念さえしっかりしていればそれに流されることはない。まさに「水急不流月」の精神で繋がります。

日本海を挟んで向かい合う国々は、歴史的、政治的な問題を越えて仲良くしなければならぬ、と多くの人々は思っています。その思いも急流に映る月のように変わることはありません。

3回目のグラントワ・カンタートには喜ばしいことに、韓国からはソウル・モテト・ユース・

クワイヤー、中国からは寧波市職業技術中心学校合唱団が日本海を越えて来日します。ソウル・モテト・ユース・クワイヤーは宗教音楽を中心に活動していて、CDやYouTubeを聞くことで実力ある合唱団だと分ります。益田市の姉妹都市である寧波市からの合唱団は第1回目のカンタートに出演してくださいました。美しい声のアンサンブルの良い合唱団で、交流会でのマナーの良さも忘れることができません。2つの合唱団に共通しているのは若さです。必ず未来への私たちがとの友情の懸橋になるでしょう。

その国の言葉はその国の文化です。このカンタートでは他のこうしたイベントには無い、日本語に特化した取り組みを続けています。言語の環境は日々変化していますが、やはり急流に映える月のように、言葉の美しさは永遠でありたいものです。

いま、日本の合唱界はコンクールを中心に流れています。競争が好きなのですね。私は合唱は競争ではなく共奏であると思っています。3日目のフレンドシップ・コーラスコンサートは歌い聞き合うコンサート、そこには合唱の本質、共奏があります。日本国内、島根県内からも個性豊かな合唱団が、自身も楽しみながら、聞く人を楽しませながら歌います。まずは来て見て触れてください。多くの方のご来場をお待ちしております。



栗山文昭 KURIYAMA FUMIAKI  
島根県益田市出身。12の合唱団を有する「栗友会」の音楽監督および指揮者として活動する。武蔵野音楽大学教授。

## LIFE with グラントワ

カンタート交流会を通して

私は5年前よりグラントワ合唱団テノールの一員として合唱を楽しみ、カンタートにも出演してきた。また、3年前からはボランティア会イベント部会にも属し、グラントワ事業へ協力すると共に企画・立案等でも努力している。

イベント部員12名はグラントワの季節行事に積極的に参加し、「おもてなし」の気持を大切に担当職員と協力・協働

してきた。おもてなしの最たるものはカンタート交流会での料理メニューの立案で、市内や近隣町村の特産品に飲物や食材を活かした、季節がら温かい手造り料理も提供した。高校生を含めた県内外からの300名を越す出演者からは、メニューに対して大満足の声を頂戴した。個人的には出演におもてなし対応等々、多忙ではあったが充実した3日間であった。

次回カンタートも1月中旬の寒い時期の開催。心温まるメニューを用意して、遠来の皆様を心からお迎えしたい。

【グラントワボランティア会会長 高橋和男】

## PICK UP EVENT



コレクション展関連トークイベント  
「みるみると見てみる?」  
2019年1月27日(日)、  
2月3日(日)、17日(日)、24日(日)  
いずれも14:00～(40分程度を予定)  
展示室C

コレクション展「あなたはこう見る?—よく見て話そう美術について」は、鑑賞者が自由に思いを巡らせたり、感想や意見を述べられるよう、キャプションや解説を付けずに作品を展示する展覧会です。これに関連し、鑑賞者同士で意見や感想を交えるイベント「みるみると見てみる?」を開催します。他の人の意見に耳をかたむけながらじっくりと作品を味わってみませんか。

【料金】参加無料(ただし展覧会鑑賞券、またはミュージアムパスポートが必要)  
【協力】みるみるの会

## 劇・場・を・探・る



### 【舞台のコード】

劇場の舞台では、様々な種類のコードを使用します。家庭用の延長コードはもちろん、音響、照明、映像用など使用する機器に応じて、差込口の形状や太さ、長さが異なるコードを適切に使い分けています。ちなみに、マイクのコードなど音響機器用のコードを照明用のコードに近づけると「ザー」という雑音を発生する場合があります。特に細心の注意を払っています。

今回は「地がすり」です。

益田 島根県無形民俗文化財指定  
**糸操り人形**  
グラントワ定期公演  
11月公演 チケット発売中

明治時代から脈々と受け継がれてきた熟練と伝統の技をご堪能ください。

11月公演 2018年11月3日(土・祝)  
3月公演 2019年3月24日(日)

いわみ芸術劇場小ホール 開場 13:00 開演 13:30

演目 寿三番叟 / 山本一流獅子の一曲ほか

入場料 ※全席自由・税込  
一般 500円[会員400円(前売・当日同料金)]  
子ども(高校生以下) 無料

藤木大地 カンターテナー  
福田進一 キター

世界が認めた豊潤な響き  
ウイーン国立歌劇場に日本人として初めてデビューした  
カンターテナー・藤木大地の極上の歌声を日本のクラシック・  
ギター界の父・福田進一のキターとともに堪能ください。

2018年11月23日(金・祝)  
いわみ芸術劇場小ホール 開演15時30分  
入場料 一般3,500円(会員3,000円)  
大学生以下1,500円(会員1,300円)  
当日各500円増し ※全席指定・税込

24日・雲南市加茂文化ホール ラメールでも開催!

観るもよし、歌うもよし、美しい日本語の歌を深める3日間。  
2019年の幕開けに、日本各地の合唱団と中国・韓国からのゲストがグラントワに集結。  
環日本海芸術交流プロジェクト

まなぶ  
レクチャー  
日本語と合唱  
～その魅力を探る～  
作曲家、指揮者、声楽家からの発言をもとに  
2019年1月11日(金) 開演18:30  
いわみ芸術劇場小ホール

あゆむ  
美しき日本語のための  
日本語歌唱による  
合唱コンクール  
2019年1月12日(土) 開演10:00  
いわみ芸術劇場大ホール

つなぐ  
フレンドシップ  
コーラスコンサート  
2019年1月13日(日) 開演10:00  
いわみ芸術劇場大ホール

入場料[全席指定・税込]  
レクチャー / 500円・高校生以下 無料  
コンクール、コンサート各日 / 1,500円・高校生以下 500円  
コンクール、コンサート共通券 / 2,000円  
※コンクールは未就学児入場不可

11月3日(土) チケット発売

総合プロデューサー 栗山文昭 (いわみ芸術劇場芸術監督)  
パネリスト・審査員・講師 寺嶋陸也 (ピアニスト・作曲家)

パネリスト・審査員・講師 信長貴富 (作曲家)  
パネリスト・審査員・講師 藤井宏樹 (合唱指揮者)

パネリスト・審査員・講師 青山恵子 (声楽家)  
審査員・講師 勝部俊行 (合唱指揮者)

いわみ合唱塾ティーンズ・プロジェクト

# ネクスト・クワイア

## NEXT CHOIR

～ 未来の声で歌え～

歌が足りないー

益田に住む、ある女子中学生の言葉です。

「歌いたい!」と思っている中高生が、合唱経験の有無に関わらず、

みんなで一緒に歌い、喜びを分かち合う…

そんな史上最強の“楽しくて幸せな”合唱団、ネクスト・クワイア。

今回はこの企画の発案者である山崎秀雄先生に、お話を伺いました。

全国から参加者が集う合唱のビッグイベント「グラントワ・カンタート」。名だたる指揮者、作曲家らが参画し、合唱という文化そのものを革新し創造してい



指導を受けながら練習をしている様子

こうとする壮大な試みである。石見の中高生を中心とする「ネクスト・クワイア」は、「グラントワ・カンタート」開催をきっかけとして2016年に誕生した。こんな巨大でクリエイティブな文化の波を、地元の若者に浴びせないわけにいかない。

活動期間は約4ヶ月。募集に応じた80名には、現役の合唱部員もいれば、合唱なんて

初めて、という子たちもたくさんいた。練習を担当するのは地元の音楽教員たち。すべての子どもが安心・安全に参加できるよう、教育センターの相談スタッフも加わった。本番の指揮を、プロの世界で活躍する横山琢哉氏が引き受けてくれた。2017年1月、グラントワ・カンタートの舞台上、ネクスト・クワイアは幸せなデビューを飾らせてもらった。

そして2018年1月、結成2年目を迎えたネクスト・クワイアは、奇蹟としか言いようのない演奏を行った。舞台袖で見守るスタッフが皆号泣していた。客席にいた作曲者本人も言葉を失うほど

の演奏だった。子どもたちが「文化の波」を浴び、その潜在能力を開花させたとき、こんなとてもない瞬間が訪れるのだ。

2018年10月には、3年目のネクスト・クワイアが発進する。世界でリベラルアーツ教育の重要性が問われ始めている今、次の時代を創っていく子どもたちに、より豊かで、より美しい経験を、と願っている。



山崎秀雄  
YAMASAKI HIDEO  
島根県立吉賀高等学校  
主幹教諭  
益田市在住

もうすぐ!  
出番です!



米本太郎  
(山口鷗流狂言保存会)

グラントワが開館し、行ってみたいと思いつながらなかなか訪れることができず、数年経った平成20年の「国立能楽堂コレクション展 ～能の雅 狂言の妙～」これはどうしても行かぬばと思ひ、初めてうかがいました。石州瓦の外観、とても居心地の良い館内に時を忘れ展示を拝見しました。もちろん、狂言を演じる身としては国立能楽堂の装束、面、道具などとても興味深く拝見しました。

それからいろいろご縁で何度もうかがわせていただくことになりましたが、今回、よみがえる戦国の宴に参加させていただき、大変うれしく思っています。山口でも大内氏が将軍をもてなした際の御膳が復元されており、いただくことができます。鷗流は、江戸時代に栄え、幕府お抱えの式楽である芸を大切にしていた一方、座敷での芸も得意としていました。今回グラントワで初めて狂言を上演させていただきます。伝統芸能と聞くと堅苦しく感じるとは思いますが、気軽に楽しんでいただきたいと思ひます。

米本太郎 YONEMOTO TAROU  
東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業、山口県立大学大学院国際文化学研究所修了。平成元年初舞台、大学卒業後山口に戻り、鷗流の伝承に演者、事務両面で尽力。平成28年山口県芸術文化振興奨励賞受賞。

みさき 美術館に  
よい て



英一蝶  
《百鬼夜行絵巻》(部分)  
江戸時代  
大田市・物部神社蔵

コレクション展  
「不思議な生きものたち」  
12月19日(水)～2019年2月3日(日)  
会場:展示室A

コレクション展「不思議な生きものたち」について、担当学芸員の角野広海さんに見どころをきいてみました。

Q1. どんな内容の展示になるのですか?

今回は想像上の生きものを描いた作品や、実在する動物を不思議な姿かたちで描いている作品をご紹介します。

Q2. 本展のおすすめの作品を教えてください。

企画展「追悼水木しげる ゲゲゲの人生展」の開催に合わせて、挿図の作品を特別にお借りします。水木しげるは2002年にこの絵巻を実見しています\*。「百鬼夜行」というのは、鬼やそれに類する異形の者たちが行列している様(びにかま)のことで、この絵巻には巾着・銭(わら製の銭入れ)の妖怪など、他では見られないユニークな妖怪も描かれています。\*『怪 KWAI VOL.0014』(2003年、株式会社角川書店)

## The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

学芸課長 南目美輝

「わたしの服が着る人を完璧にする」。ファッションデザイナー、クリストバル・バレンシアガの言葉です。スペインに生まれたバレンシアガは、パリに移住し、オートクチュールのメゾンを開きます。第二次大戦後から1950年代にかけて、クリスチャン・ディオールとともに、パリ・モードをリードしました。

鮮やかな緑色の絹タフタと黒いウールのコントラストが印象深いこのドレスは、パリで活躍していた時期に制作されました。



クリストバル・バレンシアガ  
《ドレス》  
1949年 当館蔵

着ることで、服の立体的なフォルムの美しさが際立ちます。緑色と黒の配色は、スペインの画家、スルバラン(1598-1664)の光と影の効果を強調した絵画を想起させます。母国の文化、伝統をとり入れ、モードを刷新していったバレンシアガの優品といえるでしょう。

第1部 | 益田家の祝い膳を味わう  
開場13:45 / 開演14:00  
[会場]多目的ギャラリー

第2部 | 毛利家ゆかりの鷗流狂言を観る  
開場14:30 / 開演15:00  
[会場]いわみ芸術劇場小ホール

入場料 [全席自由・税込]  
第1部(料理付)・2部通し券 2,500円 40名限定  
第2部のみ(飲物1品付) 1,000円

11月7日(水) チケット発売

Museum × Theater : ミュンア vol.6  
よみがえる  
戦国の宴  
2018年12月15日(土)

平成30年度 文化庁 劇場・音楽堂等機能強化推進事業

# グラントワ

GRAND TOIT STRING ENSEMBLE

## 弦楽合奏団

今年も「東京アーティスト合奏団」をゲストに迎え、弦楽が奏でる豊かな響きをお届けします。

第8回 定期演奏会

2019.3.17(日) 開場13:30 / 開演14:00  
いわみ芸術劇場小ホール

1月20日(日) チケット発売

[指揮]加藤幹雄 (島根県オーケストラ連絡協議会長)  
[ゲスト]東京アーティスト合奏団  
[演奏曲]ベートーベン 交響曲第5番「運命」より第1楽章、スメタナ モルダウ、スコットジョージソン エンターテイナー

入場料 [全席自由・税込]  
一般前売 1,000円 [会員 800円]  
一般当日 1,200円 [会員 1,000円]  
高校生以下無料  
\*3歳未満のお子様のご入場はご遠慮願います。

# 石見美術館コレクション展

展示室 A  
コレクション展 不思議な生きものたち  
12月19日(水)～2019年2月3日(日)  
※「美術館にきてみよう」参照

展示室 A  
コレクション展 森鷗外と宮芳平  
2019年2月10日(日)～4月上旬  
森鷗外が小説のモデルにした洋画家・宮芳平。その情緒あふれる銅版画や油彩画のほか、二人にゆかりのあった画家達の作品を展示します。

展示室 B  
コレクション展 ディオールとバレンシアガ  
12月19日(水)～2019年2月18日(月)  
※「The Collection わたしのおすすめ」参照

展示室 B  
コレクション展 色をまとう輪郭  
—シャルル・マルタンとジョルジュ・ルパップのイラストレーション  
2019年2月21日(木)～4月上旬

展示室 C  
コレクション展 あなたはどう見る?  
—よく見て話そう美術について  
2019年1月23日(水)～3月4日(月)  
※「PICK UP EVENT」参照

展示室 C  
コレクション展 デュフィとポワレ  
2019年3月8日(金)～4月中旬  
ラルフ・デュフィ《ピアンキーニ・フェリエ社のためのテキスタイル・デザイン(国書)》1923年頃

ミニ観に レビュー 前情報なく来ましたが、とても楽しい展覧会でした。体験型のものも多く、見応えがありすぎるくらいでした。(2時間くらいいたような...)VR体験も楽しかったです。(30代 女性 / 企画展「めがねと旅する美術館 江戸時代から現代まで—「みる」ことの探求」) いつもは客席から観ていたけど、すごく近くで観て迫力があってよかったです。私は劇団に入っていてとても勉強になったところがたくさんありました。おもしろかったです。(10代 女性 / KAAAT 神奈川芸術劇場プロデュース「不思議の国のアリス」) ・夏休み中ということもあり、本日上映された映画も子供たちも観られる物で選ばれたのでしょう。子供がたくさん来ておられました。これからもいろいろな年代に興味を持てる映画を選んでください。(50代 女性 / グラントワシアター「ボス・ベイビー」)

# Grand Toit Event Calendar

## 2019.01-03 イベントカレンダー 1月~3月

### 大ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
2/ 9(土)	8:40~	益田翔陽高等学校 課題研究発表会	島根県立益田翔陽高等学校 0856-22-0642
2/ 10(日)	12:30~	島根県吹奏楽連盟益田支部 第10回 スプリングコンサート	島根県吹奏楽連盟益田支部(渡邊) 0856-22-2390

### 小ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 3(木)	①13:30~ ②16:30~	コメディ・クラウン・サーカス	株式会社ビジネス・プラン 0856-22-6116
1/ 20(日)	9:00~	めばえ保育園 平成30年度 発表会	めばえ保育園 0856-22-7343
1/ 26(土)	8:45~	須子保育園 発表会	須子保育園 0856-23-1709
2/ 11(月)	14:00~	第17回 管弦打アンサンブルコンサート	サウンド・パレット 0856-23-7379
3/ 2(土)	13:00~	平成30年度 益田東高等学校 予餞会	益田東高等学校 0856-23-3435
3/ 10(日)	10:00~	ピアノ発表会	(有)宮内オリエンツ商会 0856-23-0755

### 多目的ギャラリー

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 19(土)	14:00~	チリンとドローンのコンサート	益田おやこ劇場(原) 090-8244-2208
2/ 3(日)	3日9:00~18:00 4(月)	講師・生徒作品展	エムアロー・フラーデザインスクール 0856-22-2044
2/ 8(金)	9:00~18:00 (最終日17:00まで)	第12回 益田東高等学校美術部展	益田東高等学校 0856-23-3435
3/ 2(土)	2日10:00~17:00 3(日)	池坊石見支部花展 (注1)	華道家元池坊石見支部(石本) 090-7776-8273
3/ 24(日)	10:00~11:00	卒園式&作品展	吉田こども園 0856-22-1730

### スタジオ1

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
2/ 3(日)	13:30~	関野吉晴氏「食」の講演会	関野 良一 090-4595-6265

注1 スタジオ1でも同時開催。  
※ここでは貸館での催し物ご案内しています。また希望者の情報の掲載しております。  
※(公財)しまね文化振興財団いわみ芸術劇場の主催・共催公演は掲載しておりません。  
※掲載内容は変更される場合もあります。詳細につきましては各主催者までお問い合わせください。  
※施設の利用を希望される方はお問い合わせください。TEL:0856-31-1860

# Grand Toit Theater

会場 いわみ芸術劇場 小ホール  
入場料 一般:[前売]1,000円/[当日]1,200円(友の会会員は各200円引)  
子ども:500円 ※3歳~小学6年生以下

「Grand Toitシアター」は、いわみ芸術劇場小ホールで月に1度オープンする映画館です。35mm映写機と迫力の音響システムで感動の作品から話題作まで上映しています。高品質の音響に包まれながら、大画面のスクリーンに映る映画をゆったりとご鑑賞ください。

上映タイトルや上映時刻、入場料などの最新情報は、Grand Toit HP等でご確認ください。

いわみ芸術劇場ホール友の会・共通カード 会員限定

Grand Toitシアターを6回鑑賞すると、いわみ芸術劇場主催公演チケット購入500円券をプレゼント!

## Grand Toit 会員募集中!

「Grand Toit」では、文化芸術をもっと身近に感じていただくために、ご希望に応じて3つの会員制度を設けています。会員様には様々な特典(提携店での優待サービスや会員割引など)をご用意し、最新情報をご提供。ご入会のお申込みは、「Grand Toit」総合カウンターで随時受付中です。ぜひお得な会員制度をご利用ください。

「2018イベントスケジュール」、好評配布中!  
2018年度に行われる石見美術館の展覧会やいわみ芸術劇場の主な公演情報を手に入れよう。※全国の提携美術館・主要文化施設で配布しています。

Grand ToitのイベントスケジュールはHPからもご覧いただけます。http://www.grandtoit.jp/schedule/

### Xmas オードブル

クリスマスパーティーはボニのオードブルで...

受け渡し期間 2018年12月21日(金)・25日(水) 各日PM3:00からのお渡し

ご予約承ります (オードブル料金) 2人用 4,320円

※会員割引対象外

### 忘・新年会 プラン

[期間]2018年11月22日(木)~2019年2月28日(木)まで  
[時間]18:00~21:00(21時30分に閉店いたします) お一人様

2時間飲み放題 + シェフおまかせ料理 5,000円

※完全予約制です。※4名様から承ります。※イベントにより変更あり。夜は予約のみ  
※当日のキャンセル・人数変更等はご連絡ください。※会員割引対象外

Restaurant Pony 営業時間/11:00~22:00  
※イベントにより変更あり。夜は予約のみ  
店休日/毎月第2・第4火曜日  
TEL/0856-31-1873  
http://www.restaurant-pony.com/

### 感謝のお礼に大切な人へのプレゼントにミュージアムグッズはいかがですか。

ミュージアムグッズは、スタッフ一同、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

### 追悼 水木しげる ゲゲゲの人生展

期間限定販売 12月1日(土) → 2019年1月28日(月)

企画展にちなんだ関連グッズを期間限定で販売いたします。展覧会とあわせてお楽しみください。

MUSEUM SHOP con amore 営業時間/10:00~18:30  
店休日/毎週火曜日  
TEL:0856-31-1874

## 報告します!

### Museum × Theater: ミュージアム vol.5 「お達者落語会」



当日の様子

ゆかたと同じく江戸時代に生まれた芸能、落語に注目し、企画展「ゆかた 浴衣 YUKATA」の関連プログラムとして、落語家で、医師でもある春雨や落雷師匠をお招きして、落語と講演を組み合わせた「お達者落語会」を開催しました。第一部では、古典落語の演目の一つ「青菜」を披露。第二部では、医者としての経験に基づいた健康講話「笑って健康 “笑い”と免疫力を上げて…健康」を漫談も交えてわかりやすく、楽しくお話いただきました。

笑うことで、免疫力が高まり病気に打ち勝つ。落雷師匠は、「今日聞いた話を友人や知人にも話してほしい、みんなで笑って免疫力をつければ、益田の人は病気が知らなくなる」と話してくれました。

### 参加者の感想

人生には笑いが一番ですね。(益田市・女性)  
すごくいいお話きました。すぐ実践します。(浜田市・女性)

## Grand Toit 通への道

Q. Grand Toitには、どれくらい楽屋があるの?  
A. 大楽屋、中楽屋、小楽屋という3種類の楽屋が、大ホールと小ホールをあわせて12部屋あります。大楽屋のみ、大ホールにしかありません。歌手や役者など様々なアーティストや合唱コンクールの団体出演者など、劇場の舞台に立つ人たちが利用します。

### 企画展関連プログラム 「ゆかた納涼祭」



当日の様子

8月12日(日)、企画展「ゆかた 浴衣 YUKATA」の関連イベント「ゆかた納涼祭」を開催しました。夕涼みに来てもらえればと、会場の中庭広場の水盤には青竹のやぐらを設置し、提灯を並べて、涼を演出しました。また、やきそばやカキ氷などの屋台の定番料理を販売するブースとヨーヨー釣り、射的などの遊びのブースも設けました。この日は、今年の夏を象徴するような暑い一日でしたが、沢山の方が遊びに来てくださいました。

### はみ出し情報

「グラナリエ2018」開催!  
グラナリエの季節が今年もやってきました! 今年は改修が終わった中庭広場でのイルミネーションツリーが復活します。美しく蘇った中庭、そして水盤に輝くイルミネーションを観に、是非Grand Toitへお越しください。

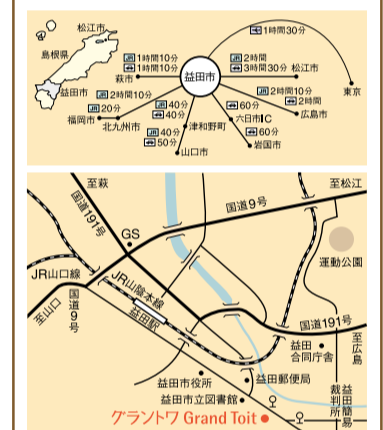
[日時]11月19日(月)~12月24日(月) 日没~22:00  
※11月27日、12月11日は点灯しません。  
[会場]中庭広場ほか

## 編集後記

■ゲゲゲの人生展で12/8に特別に展示解説くださる岡宏三さん(島根県立古代出雲歴史博物館)は、水木漫画のある登場人物のモデルだそうです。[S.H]  
■コレクション展「色をまとう輪郭」で展示される版画は個性豊かなイラストレータによって色彩豊かに表現されているので要チェックです! [T.V]  
■秋は催しや美味しい食べ物や、色々なことがてんこもりです。大阪弁で言うと、てんこもりや。懐かしいと思ったそのアナタ! 同世代です。[N.A]  
■午前2時ごろになると小腹が空き、菓子やフルーツグラノーラの類を食して床につく。翌朝起床すると胃が悪かったり悪くなかったり。[I.T]

## INFORMATION

■開館(利用)時間  
※Grand Toitは8:45から開館  
石見美術館 10:00~18:30 (展示室への入場は閉館30分前まで)  
いわみ芸術劇場 9:00~22:00  
■休館日(祝日の場合開館、翌平日休館)  
※催しに合わせて休館日を変更する場合があります。  
石見美術館 毎週火曜日/年末年始  
いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日/年末年始  
※年末・年始の休館日 平成30年12月28日(金)~平成31年1月1日(火)



交通案内  
◎石見交通バス「Grand Toit前」下車徒歩1分  
◎JR益田駅から徒歩15分  
◎秋・石見空港からJR益田駅まで連絡バス約15分  
◎浜田自動車道浜田ICから自動車約50分  
◎JR新山口駅から益田駅まで特急約90分

Grand Toit 島根県芸術文化センター「Grand Toit」  
〒698-0022 益田市有明町5-15  
TEL: 0856-31-1860(代表)  
FAX: 0856-31-1884(代表)  
e-mail: zaidan@grandtoit.jp  
http://www.grandtoit.jp

### 島根県芸術文化センター 共通カード

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
4,000円	3,000円	2,250円

石見美術館の「ミュージアムパスポート」といわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。  
※有効期限は購入月の1年後の月末まで。

石見美術館 ミュージアムパスポート + いわみ芸術劇場 ホール友の会

新規入会特典・Grand Toitシアター招待券を1枚進呈します。

### いわみ芸術劇場 ホール友の会

年会費(税込)
2,000円

Grand Toitホールおよび島根県民会館(松江市)での(公財)しまね文化振興財団主催公演のチケットを会員割引料金で先行予約・購入できます。

特典 ●先行予約案内・毎月情報誌のお届け  
●Grand Toit提携店での優待サービス

新規入会特典・Grand Toitシアター招待券を1枚進呈します。

### 石見美術館 ミュージアムパスポート

一般(税込)	大学生(税込)	小中高生(税込)
3,000円	1,800円	900円

石見美術館の企画展とコレクション展を何度でもご覧いただける年間観覧券です。

特典 ●提携美術館の観覧料割引  
※県内外25施設(2018年5月1日現在)  
●Grand Toit提携店での優待サービス  
●「石見美術館ニュースレター」等のお届け  
●更新後の有効期間を一カ月間延長!

### 口座振替がお得です!

年会費から 500円引き

初回引き落としのみ

SHIMANE ARTS CENTER 共通カード 一般 通常:4,000円	▶	初回のみ 3,500円
IWAMI ARTS THEATER 友の会 一般 通常:2,000円	▶	初回のみ 1,500円
IWAMI ARTS MUSEUM パスポート 一般 通常:3,000円	▶	初回のみ 2,500円

新規入会の方もOKです!!